

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018年度 RI会長 イアン H. S. ライズリー氏

例会予定 4月11日 外部卓話 米山奨学生 バルガス メサ・シャナットさん、海老原良夫カウンセラー
4月18日 外部卓話 移動例会 於:糶屋 午後6時より

VOL. 55 No. 32(通算No. 2551)

2018年 4月4日(水) 例会プログラム

- 点 鐘
- 君が代・ロータリーソング
- ビジター紹介
- 出席報告
- S A A 報告
- 諸 報 告
- 幹 事 報 告
- 会 長 挨 拶
- 外 部 卓 話 茨城県議会議員 飯田智男様



2017-2018年度 会 長 石 塚 克 己 幹 事 倉 持 功 典

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F
Tel0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitsukaido-rc.jp/>



4月は母子の健康月間

例会報告 VOL. 55 No. 31 (No. 2550) 3月28日(水)晴れ (司会 瀬戸隆海会員)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会長エレクト研修セミナー報告 染谷秀雄エレクト

◎地区チーム研修セミナー報告 石井・北村(英)会員

誕生祝



《会 員》大堀和久会員

諸 報 告

米山記念奨学会 島田 勝委員長

3月27日で米山研修旅行締め切らせて頂きました。ご協力ありがとうございました。
次週より、集金させていただきます。

55周年記念誌委員会 秋田政夫記念誌委員長

メッセージを3月末までに、ご提出お願い致します。

2018-2019年度 染谷秀雄会長エレクト

2018-19年度 組織案を皆様のボックスにお入れいたしました。拍手を持ってご承認いただけますでしょうか。

……………拍手……………

ありがとうございました。宜しくお願い申し上げます。

また、4月29日(日)には地区研修・協議会が開催されます。関係の委員長様宜しくお願い致します。

幹 事 報 告 倉持功典幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

会 長 挨 拶 石塚克己会長



3月第4週の挨拶を申し上げます。

桜の開花とともに事業先の年度末を迎える頃となりました。会社や学校を営む者にとって4月1日事業開始年度に向けて何かと忙しく、緊張を強いられる時期です。ロータリー活動の根底にあるのは事業先の安定繁栄でもありますので、ぜひとも、健康に注意して乗り切りたいものです。

年度といえば「なぜロータリーは7月が新年度なのだろう」そんな疑問を感じたことはありませんか。答えは「ロータリー創始者ポールハリスは職業人の集まりであるロータリアンが、3月4月は年度切り替えの時期で忙しいので、2カ月延ばして余裕をもって会計年度の最終

4月は母子の健康月間

日を6月30日にした」いかがでしょうか。しかしこれはウソです。(笑)

私がそんな理由かなと思っただけで、正解は国際大会の実施時期と会計年度の調整にあったようです。以下…。

「ロータリーの最初の会計年度は、第1回大会が終了した翌日、1910年8月18日に始まりました。翌年度も同様に、国際大会の日程に合わせ、8月21日開始となっています。さらに翌年の1912年8月、理事会が当時の国際ロータリー・クラブ連合会の会計監査を依頼した際、クラブ幹事と会計が十分な時間をもって、大会に向けた財務報告を準備し、クラブ代議員の数を決定できるよう、会計年度の最終日は6月30日にするのがよいとの提案を会計士から受けました。

ロータリーはその後、1917年まで、7月または8月に年次大会を開催していましたが、1916年大会（米国、シンシナティ）での代議員が、夏場の暑さを考慮し、大会を6月に開催する決議案を採択しました。これにより、次の大会となるアトランタ大会は6月17～21日に開催されました。

さて本日はクラブ総会にて次年度組織発表及び会長エレクト研修 Pets 報告、地区委員研修報告になります。どうぞ染谷(秀)・古矢年度へのご協力をお願いし、挨拶いたします。

今週のロータリーソング

理想にもえて

ロータリー ロータリー

理想にもえて

ロータリー ロータリー

心ひとつに

虹のように美しく

ひろがるロータリー

ロータリー ロータリー

ともに あゆもう

(二〇〇〇年)

作詞作曲 中本義弘(古川RC)

地区チーム研修セミナー報告

北村英明 クラブ奉仕委員会 会員増強委員



高橋賢吾ガバナーエレクトが国際協議会に出席し学ばれた、RI会長のバリー・ラシンさんの考え方や方針を解り易く説明。本年度RIテーマの”Be The Inspiration”(インスピレーションになろう)とはどういうことか？ロータリアンは「感化を与える人」「意欲を引き出す人」になろう！そしてロータリーは地域社会と世界に向けて、手を取り合って持続的な変化を生み出しましょう！と訴えているそうです。

これを受けて高橋GEは、地区スローガンとして「ロータリーの心と力を地域社会へ」としたそうです。地区ロータリアンの奉仕に対する熱い心と変化を生み出す力で、活力ある魅力的な地域社会を創出する。また、時代の変化に対応した魅力あるクラブ造りのために地区ロータリアンと一緒に考え行動しましょう！と述べました。

地区目標として

1. クラブのサポート強化

- (1) 会員増強 (2) 戦略計画によるクラブの強化・活性化のサポート (3) 新クラブの結成
(4) ロータリー賞の受賞クラブを増やす (5) My Rotary/Rotary org./Club Central などの有効活用

4月は母子の健康月間

2. 人道的奉仕の重点化と増加

(1) インターアクター・ローターアクターがRC、や地域社会と一緒に奉仕プロジェクトに参加するようバックアップする。 (2) ポリオプラス、年次基金を増やす (3) グローバル補助金・地区補助金による効果的な活動推進

3. 公共イメージと認知度の向上

(1) 「ロータリーデー」を各クラブで開催し地域社会にイメージの向上を図る (2) 地区やクラブのホームページの活用 (3) ポリオ撲滅キャンペーン・世界を変える行動人キャンペーン の推進

4. 青少年への支援と学友連携の強化

5. ロータリー財団・米山奨学会への支援 以上が掲げられた。

その後の分科会では

担当の倉沢パストガバナーよりロータリーの基本理念・DLPやCLPについて、これまでの5大奉仕委員会体制での弊害などを説明。地区組織の中での管理運営部門としてのクラブ奉仕委員会の役割、その1部としての会員増強の役割を学んだ。クラブ存続と活動活性化のために会員増強はとても重要なこと。

① 29名以下クラブ＝1名以上 30名以上クラブ＝2名以上の純増が目標 ②女性会員、ローターアクターはじめ40歳未満の会員増強 ③新クラブの結成などを地区目標としている。

6月10日(日)に「会員増強セミナー」を次年度会長・幹事、ガバナー補佐を義務出席として開催する。

10時からで、午後メンバー数の規模別に分かれてディスカッションし報告書を作成し、後日各クラブに配布する。

地区委員会・役員との役割はクラブを支援し活性化するためにある。クラブ会員増強委員会ともタイアップ・情報交換して純増目標が達成できるよう協力していきたい。

石井康弘 奉仕プロジェクト委員会 国際奉仕委員 世界社会奉仕・グローバル補助金担当



2018-2019 年度 奉仕プロジェクト委員会:国際奉仕に任命され、
今月 3 日に開催されました「DTTS(地区チーム研修セミナー)」に参加してまいりました報告と感想をお話しさせていただきます。

次年度で地区出向は 4 年目となります。今年度までは瀬戸総括委員長のもと、世界社会奉仕委員＝会計幹事として尽力してまいりましたが、次年度の高橋賢吾ガバナーエレクトの考え方は一新しており、5大奉仕の内の3大奉仕(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕)を「奉仕プロジェクト」としてまとめ、活動をする方針を固めました。実際、小委員会としての国際奉仕ということで動くのですが、正直申しまして、奉仕活動の時間、奉仕の充実からみても無理が生じると感じました。友好国との交流や、グローバル補助金など様々な活動に於いて、果たして良いか否かに戸惑いも覚えました。エレクトのお考えでは、お金の無いクラブからは取らず研修やセミナーに参加させるニュアンスもあり、現在のところ、予算や年 2 回の研修会・セミナー開催などの本質が果たして可能なのか? 疑問符です。

しかし、次年度の RI テーマは「インスピレーションになろう」というものです。地区テーマは「ロータリーの心と力を地域社会へ」というもので、上記で述べたことと比較しますと、若干?意味が通じませんが、水海道ロータリークラブの代表として地区へ出向させて頂いている以上、精一杯励みたいと思いますので、どうかご協力のほど、宜しくお願いします。

4月は母子の健康月間

会長エレクト研修セミナー報告 染谷秀雄会長エレクト



3月24日、25日の二日間にわたり水戸プラザホテルにて、会長エレクト研修セミナーが開催されました。当日は、保延ガバナー、高橋ガバナーエレクトをはじめ、パストガバナー、2820地区役員、クラブ会長エレクトが一同に集まり、研修会が開催されました。

まず、はじめに高橋会長エレクトより、バリー・ラシン RI 会長の紹介と RI テーマの発表がありました。

次年度の RI テーマは「インスピレーションなろう」で、ロータリアンはロータリーをよく知り、全世界、地域社会におけるロータリーの役割を理解し、ポールハリスが思い描いた平和な世界の実現のため、インスピレーションを芽生えさせ、奉仕活動を通じて、持続可能な影響、変化をもたらしましょうと訴えています。そのためには、公共イメージに重点を置き、ソーシャルメディアを活用しながら全世界、地域社会にロータリー活動を発信していくことも、大切なことと述べています。また、一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私達が今日直面する課題に、勇気と希望、そして創造性を持って正面から立ち向かう意欲を引き出しましょうと訴えています。

2018—2019 年度:ロータリー目標

優先項目 1 「クラブのサポートと強化」

優先項目 2 「人道的奉仕と重点化と増加67」

優先項目 3 「公共イメージと認知度の向上」

地区目標

1. クラブのサポートと強化
2. 人道的奉仕の重点化と増加
3. 公共イメージと認知度の向上
4. 青少年への支援と学友連携の強化
5. ロータリー財団と米山奨学会への支援

研修セミナーでは、これらの重点項目にそって会議が進められ、高橋ガバナーエレクトより、新しい委員会を立ち上げたことや、行動計画など説明がありました。

特に、地区の委員会で戦略計画委員会、クラブサポート委員会、世界社会奉仕・グローバル補助金担当の委員会を新たに設けたというお話があり、それぞれ、委員会から情報を発信していくので、クラブ運営に活用していただきたいとのことでした。

戦略計画については、白戸ガバナー年度に地区より、各クラブの課題や問題点について調査し、将来のクラブの創造し、戦略計画の作成、提出が求められました。いくつかのクラブは提出まで至りませんでした。各クラブの戦略計画では、会員の減少、会員の高齢化、推薦できる候補者の減少がもっとも多く、クラブの運営に危機感をいっているクラブは少なくありません。現に第7分区でも、二つのクラブなくなりましたが、当クラブでも将来のクラブ運営のため、今から会員増強に重点を置いて、活動をしていかなければならないと考えます。

クラブサポート委員会は会員の増強はもとより、女性会員、40歳未満の会員の積極的増強を促すとともに戦略計画によるクラブの強化、活性化をサポートすることを目的としています。

世界・社会奉仕グローバル補助金担当委員会では、グローバル補助金の有効活用を各クラブに促すことを目的としています。

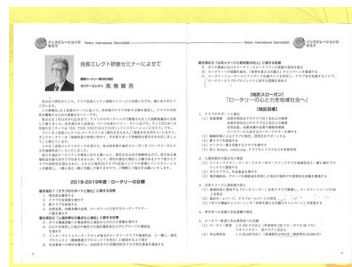
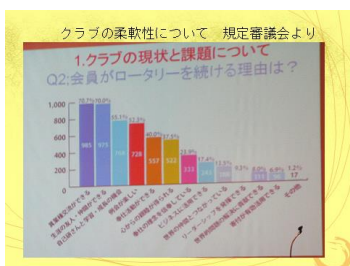
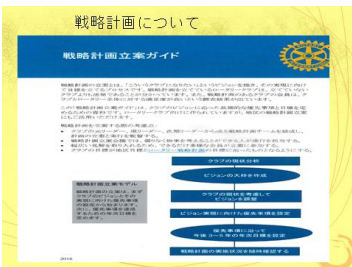
これらのことを考慮すると、次年度は戦略計画を検証し、実行に移す時期に来ているなかと考えられます。水海道クラブは分区内においても50名以上の会員が在籍し、40歳未満の会員も入会したことで、大変パランスの取れたクラブだと思いますが、我々も、将来のクラブを考えたとき、戦略計画の検証、評価、実行を確

4月は母子の健康月間

実に遂行していかなければなりません。

今回の研修セミナーでは、分区ごとのグループセッションがあり、各クラブの歴史や現状、抱えている問題点や対策などを知る上で、大変有効な会議でした。

今後のクラブ運営に参考にし、クラブを活性化させていきたいと思えます。

ご清聴ありがとうございました。
2018-2019年度
どうぞよろしく
願いたします。
染谷秀雄

出席報告 五木田利明委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メイク	出席率
51名	35名	16名	0名	2名	72. 55%

ニコニコボックス 前島 聡副委員長

入金計 ￥21,000 累計 ￥1,571,000

誕生祝御礼《会員》大堀会員

次年度会長の染谷秀雄さん、本日 PETS報告よろしく願います。瀬戸さん、司会ピンチヒッターありがとうございました。

石塚(克)会員
会長エレクトセミナー参加してきました。 染谷(秀)会員

良い季節になりました。 古矢会員

桜が満開になってきました。花見によい天気です。 熊谷会員

花粉症が辛いです。 石塚(利)会員

3月15日 水海道中学で今年も2年生に2時間講義をしてきました。 白井会員

例会欠席が続きました。 秋田会員

例会欠席しました。 染谷(正)・石井 各会員

会報委員会 福田克比古委員長 荒井孝典副委員長 内村尚史委員